

取り付けの際はまず 0.5psi 空気を入れます

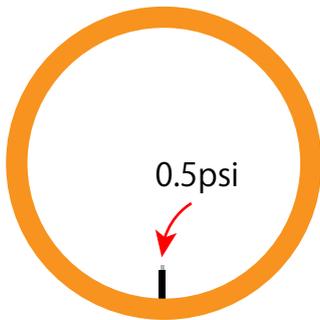
## LIGHT24、LIGHT35 チューブ 組付け手順

- 取り付け前に少し膨らませて、空気漏れがないかを確認してください！
- 空気を入れる時は、インナーチューブがホイールとタイヤの内壁に密着していることを確認してください。
- インナーチューブがフィットしているかどうか、押しつけてチェックする必要があります。隙間があるとインナーチューブが変形して膨らんだり、他の問題が発生することがあります。

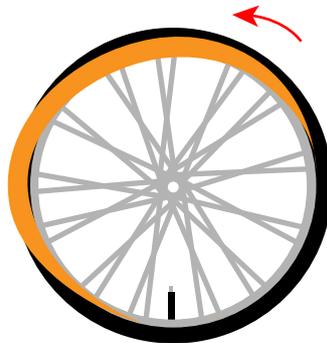
### 注意



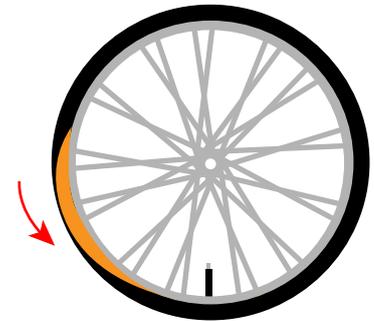
TNI LIGHT24、LIGHT35 チューブには、外側のタイヤが装着されていない時にたくさん空気を入れることはできません。誤って0.5psiを超える空気を充填した場合、修復不可能な膨張をもたらします。



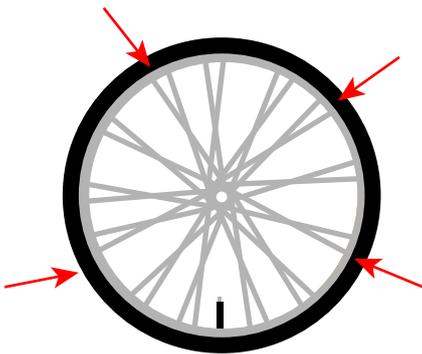
0.5psiの空気を入れる



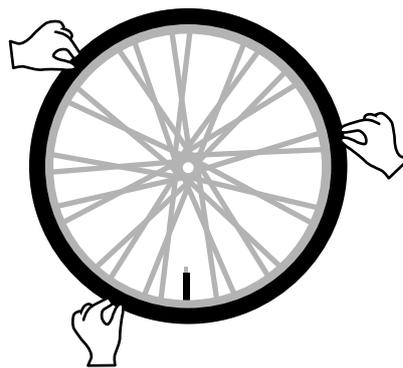
バルブからタイヤにはめ始め、一方向に進めていく。



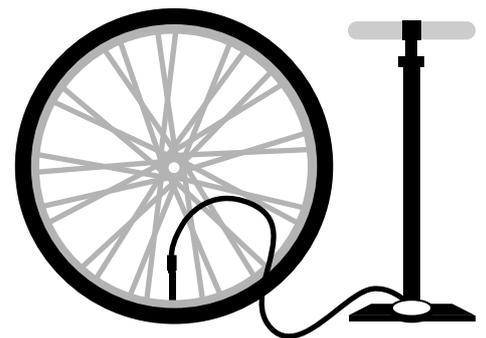
リムにはめるのが固くなったら、チューブを噛まないようにタイヤグライダー等で、タイヤをはめ込む。



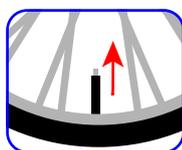
反対側もタイヤとリムにチューブが噛んでいないか確かめる。



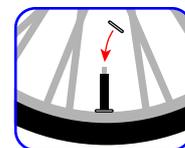
**空気圧0.5psi**で、タイヤ・リムとチューブが密着するように全体をよく揉みます。タイヤ・リムとチューブの間に空間があるとチューブが変形して膨らみます。



タイヤの推奨空気圧に合わせて空気を充填します。



また、バルブを引っ張り出し、リムとチューブの間に空間を作らないようにしてください。



※付属の白色のOリングは、リムの外側に付けてバルブナットの代わりとして使用し、バルブが内側につまらないようにしてください。